

発行／毎週火曜日 1部 350円(税込)
 定期購読料(郵便料込) 6ヶ月 8,000円／1カ年 15,400円
 ©住宅新報社 2013年 1948年6月18日第3種郵便物認可

株式会社 住宅新報社 Webはこちらへ [住宅新報] [検索]
 本社/〒105-0031 東京都港区虎ノ門1-15 SVAX TTビル 電話 03-6403-7800 FAX 03-6403-7825
 支社/〒541-0046 大阪市中央区北浜東1-4-10 千葉商大10階 電話 06-6332-8541 FAX 06-6320-8129

読者とともに



創刊66年

住宅新報

イーソーコードットコム・大谷巖一の

物流不動産BTZ

チャレンジあり

第3回



一方で、この玉突き現象、借り手市場への移行を追い風に、物流不動産の仲介などを専門にビジネスしている会社がある。

「2003年問題」と同じ現象が、物流不動産市場では「玉突き現象」として現れている

前回、前々回と物流業界にメガ倉庫が現れている状況やメガ倉庫の優位性を説明した。その一方で、空き倉庫の問題も発生してきている。オフィス業界で起こった“2003年問題”と同じことが発生しているのだ。

大型倉庫建設の弊害とチャレンジ

なつたが、中・小型の倉庫に同様な問題が発生しているのだ。空いた中・小型の倉庫は、スク型の高築年数のものが多く、現状の物流ニーズから離れている。そのため、一度空いてしまうと、

接、紹介などを行っている場合もある。また、仲介だけでなく、物流施設の管理業務やマスターリーなどで収益を上げている会社もある。空いた物流施設をリノベーションして、オフィスや撮影スタジオなどにして物流とは異なる新

あるため、大型の複数の物流施設を利用していった会社が、メガ倉庫に集約を進めている。空いた大型の物流施設には中・小型の倉庫を複数利用していた会社が集約をかける。このようにして、

中・小型倉庫に空きが発生している。物流業界では「玉突き現象」と呼んでいる。“2003年問題”では、ペンシルビルの空きが問題になっていた。

新たなテナントを見つけるのに苦労をしている。特に、都心部にある倉庫は開発が進み、住宅や商業施設の中に取り残されたものが多く、さらに物流として利用するのが難しい状況だ。

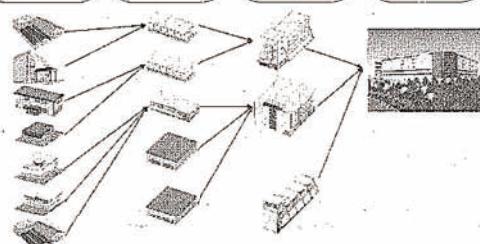
メガ倉庫の登場により、多くの倉庫に空きが発生し、物流不動産は借り手市場となっている。

新たなテナントを誘致する方法も出てきている。

物流施設も不動産の一つ。それも天井高や床荷重などで非常に汎用性が高い。不動産会社の皆さんのが培ってきたノウハウやアイデアでビジネスチャンスを得ることができる。手に入れた倉庫の空きが、まさに物流として利用するの

玉突き現象

小規模センター(999坪以下) 中規模センター(1000坪~) 大規模センター(5000坪~) メガ倉庫(15000坪超)



（おおたに・いわかず＝イーソーコードットコム会長）